

科 目 名	<b>探究基礎</b>	普通科・理数科必修 1年次・1単位
目 標	教科を横断的した多面的な見方・考え方から探究活動を行い、自己の在り方生き方について考えを深めるとともに、実生活・実社会に存在する課題を発見し解決するための資質・能力を育成する。	
位 置 づ け	2年次で履修する『課題探究』に向け、一人ひとりが研究課題を提案する。また、「探究の手法」や「プレゼンテーション」の基礎について、グループ活動を通して学習する。最終的には、2年次に取り組む『課題探究』のテーマ決めを行う。	
<b>■使用する教材</b>		<b>■学習する単元とおおよその時期</b>
・自作プリント ほか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1枚の写真から課題の共有と発見【4～5月】</li> <li>・学術研究分野【6～7月】</li> <li>・フィールドワークによる課題発見【8～10月】</li> <li>・先行研究調査・研究室訪問【10月】</li> <li>・個人による研究デザインの作成【11～12月】</li> <li>・研究デザインポスター発表【12月】</li> <li>・チーム・ゼミ分けと探究課題の設定【1～2月】</li> <li>・研究課題検討会【3月】</li> </ul>
<b>■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法</b>		
予習は必要ないが、いろいろな発想をためらわず に発表しよう。また、周囲は多様なアイデアを受け 入れよう。自然環境や社会の状況を知り、他教科と の関連づけを意識しよう。		

### ■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評 価 基 準	探究の過程を通して、課題の発見と解決に必要な知識・技能を身につけ、正しい現状把握から自身が設定した課題に関する概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。	設定した課題と自身との関わりの中から「問」を見出し、解決に向けての情報収集や整理分析をして、総括・表現することができる。	主体的・協働的に探究に取り組むとともに、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現させようとする態度が身についている。
	探究の過程を通して、課題の発見と解決に必要な知識・技能を身につけ、探究の意義や価値を理解している。	設定した課題の中から「問」を見出し、解決に向けての情報収集や整理分析をして、表現することができる。	主体的・協働的に探究に取り組むとともに、よりよい社会を実現させようとする態度が身についている。
	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	発表内容 ワークシート	発表内容 ワークシート	授業中の参加態度 ワークシート